

〈第9回 Neurosurgery Update in Hiroshima 教育講演〉

『シームレス脳卒中診療の実際』

～地域で見守る脳卒中～

プログラム

(13:30～16:35)

開会の辞：一般財団法人 広島脳神経外科協会 理事長 栗栖 薫 先生
(独立行政法人 労働者健康安全機構 中国労災病院 院長 広島大学名誉教授)

13:35～ 教育講演 1

座長：社会医療法人 陽正会 寺岡記念病院 脳神経外科 部長 竹信 敦充 先生

「〈脳卒中の治療〉 進化する脳卒中治療

- 内科、外科、その先へ -」

講師：広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学 教授 堀江 信貴 先生

- 質疑応答 -

14:35～ 教育講演 2

座長：独立行政法人 労働者健康安全機構 中国労災病院 院長

広島大学名誉教授 栗栖 薫 先生

「〈脳卒中の治療〉 脳機能局在と手術戦略」

講師：東京大学大学院医学系研究科 脳神経外科学 教授 齊藤 延人 先生

- 質疑応答 -

休憩5分

15:35～ 教育講演 3

座長：広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学 教授 堀江 信貴 先生

「〈リハビリ〉 リハビリテーション医療と健康医療福祉都市

構想、そしてコロナとの共存」

講師：医療法人社団 ねりま健育会病院

院長 酒向 正春 先生

- 質疑応答 -

閉会の辞：一般財団法人 広島脳神経外科協会 評議員 荒木 攻 先生
(医療法人 光臨会 荒木脳神経外科病院 理事長)

会期：令和4年8月27日(土) 形式：Zoomによる完全Web

主催：一般財団法人 広島脳神経外科協会

後援：広島県 広島市 一般社団法人 広島県医師会 一般社団法人 広島市医師会